

2026年3月期 第3四半期 決算説明資料

2026年2月13日

証券コード：9007

思う 誰かを 今日も



小田急電鉄株式会社

■ エグゼクティブサマリー・・・・・・・・・・・・・・・・	3
■ 2025年度 第3四半期実績・・・・・・・・・・・・・・・・	4
■ 2025年度 予想・・・・・・・・・・・・・・・・	13
■ 株主還元・連結財務目標・・・・・・・・・・・・・・・・	22

2025年度 第3四半期実績

営業収益：3,078億円（対前期△45億円） **営業利益：451億円**（+5億円） **四半期純利益※1：348億円**（△85億円）

- 対前期：営業収益は生活サービス業の特殊要因等により減収も、営業利益は交通業の増収等により増益
四半期純利益※1は前期 特別利益（UDS外部譲渡）の反動等により減益

2025年度 予想 11月時点から 修正なし

営業収益：4,250億円（対前期+22億円） **営業利益：530億円**（+15億円） **当期純利益※2：350億円**（△169億円）

- 対前期：営業収益は生活サービス業の特殊要因等により減収も交通業の輸送人員増等により増収、営業利益も増益
当期純利益※2は前期 特別利益（UDS外部譲渡）の反動等により減益

トピックス

- 2024年度 特殊要因（生活サービス業）
百貨店業およびストア・小売業 グループ通算制度適用に伴う決算期変更、13ヵ月間連結（第3四半期は10ヵ月間）
ホテル業等 UDS・沖縄UDS連結除外（第1四半期末）
 - ▶ 連結業績（対前期・特殊要因を除く）

2025年度 第3四半期実績	営業収益 + 82億円	営業利益 +15億円
2025年度 予想	営業収益 +151億円	営業利益 +26億円

※1 親会社株主に帰属する四半期純利益

※2 親会社株主に帰属する当期純利益

■ 対前期実績：生活サービス業の特殊要因（前期 10ヵ月間連結、UDS・沖縄UDS連結除外）等により45億円減収も、交通業の増収等により、営業利益は5億円増益
四半期純利益※は、投資有価証券売却益（政策保有株式）の計上も、前期の関係会社株式売却益（UDS外部譲渡）の反動等により85億円減益

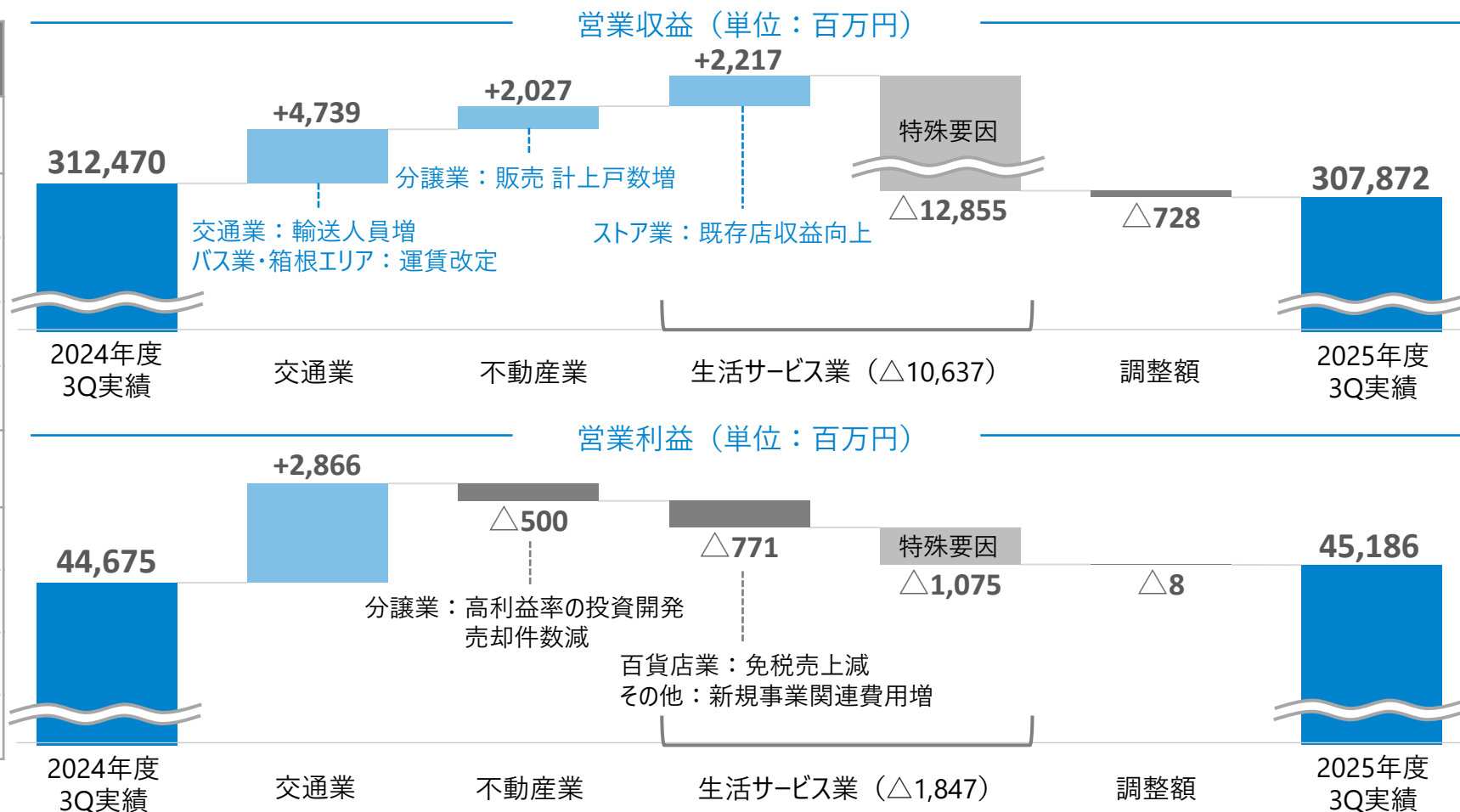
単位：百万円	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減	営業外損益・特別損益の増減・主な要因
営業収益	312,470	307,872	△4,598 (△1.5%)	<div>■ 営業外収益 持分法投資利益 1,657 (△229)</div> <div>■ 特別利益 投資有価証券売却益 6,322 (+6,212) 関係会社株式売却益 - (△17,179)</div>
営業利益	44,675	45,186	+510 (+1.1%)	
営業外収益	5,049	4,474	△574	
営業外費用	4,691	5,846	+1,154	
経常利益	45,032	43,814	△1,218 (△2.7%)	
特別利益	18,030	7,089	△10,940	
特別損失	1,694	2,411	+717	
親会社株主に帰属する四半期純利益	43,486	34,899	△8,587 (△19.7%)	

※ 親会社株主に帰属する四半期純利益

連結営業収益・連結営業利益の詳細（対前期）

- 交通業：当社鉄道事業をはじめとした各社輸送人員の好調や、バス業や箱根エリアにおける運賃改定等により、47億円増収、28億円増益
- 不動産業：分譲業の販売における計上戸数増等により20億円増収も、高利益率の投資開発における売却件数減等により5億円減益
- 生活サービス業：特殊要因を除くと、ストア・小売業の既存店収益向上等により22億円増収も、百貨店業の免税売上減や新規事業関連費用増等により7億円減益

単位：百万円	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減
営業収益	312,470	307,872	△4,598
交通業	131,560	136,299	+4,739
不動産業	63,172	65,200	+2,027
生活サービス業	129,137	118,499	△10,637
調整額	△11,400	△12,128	△728
営業利益	44,675	45,186	+510
営業利益率	14.3%	14.7%	+0.4p
交通業	25,278	28,144	+2,866
不動産業	11,741	11,241	△500
生活サービス業	7,639	5,792	△1,847
調整額	16	8	△8



連結貸借対照表

- 総資産：借入れによる現金及び預金の増加、SPC出資による投資有価証券の増加等により、前期末より815億円増加の1兆3,815億円
- 負債：借入れによる有利子負債の増加等により、前期末より614億円増加の8,821億円
- 純資産：利益剰余金の増加等により、前期末より200億円増加の4,993億円

単位：百万円		2024年度 実績	2025年度 3Q実績	増減・主な要因	
流動資産		141,096	207,618	+66,521	現金及び預金 +48,603
固定資産		1,158,895	1,173,887	+14,992	投資有価証券 +14,858
資産合計		1,299,991	1,381,505	+81,513	
流動負債		344,331	325,581	△18,749	有利子負債 △16,856
固定負債		476,397	556,604	+80,207	有利子負債 +76,816
負債合計		820,728	882,186	+61,458	有利子負債 +59,960
純資産合計		479,263	499,319	+20,055	利益剰余金 +17,518
負債純資産合計		1,299,991	1,381,505	+81,513	
自己資本比率		36.8%	36.1%	△0.7p	

単位：百万円		2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減・主な要因	
営業収益		131,560	136,299	+4,739	増減率+3.6%
鉄道業		97,494	99,926	+2,432	(+)輸送人員増(当社 定期+1.4%、定期外+2.5%)
バス業		27,633	28,881	+1,248	(+)輸送人員増 (+)運賃改定
その他		6,433	7,491	+1,058	(+)輸送人員増 (+)運賃改定(箱根エリア 2025/10/1～)
営業利益		25,278	28,144	+2,866	増減率+11.3%
営業利益率		19.2%	20.6%	+1.4p	
鉄道業		20,671	22,811	+2,139	(△)人件費増
		21.2%	22.8%	+1.6p	
バス業		2,743	2,826	+82	
		9.9%	9.8%	△0.1p	
その他		1,862	2,506	+644	
		28.9%	33.5%	+4.6p	

小田急電鉄 運輸成績・営業費

■ 輸送人員

単位：千人	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減
定期	311,508	315,990	+4,482 (+1.4%)
通勤	216,015	219,642	+3,627 (+1.7%)
通学	95,493	96,348	+855 (+0.9%)
定期外	221,552	227,072	+5,520 (+2.5%)
合計	533,060	543,062	+10,002 (+1.9%)

■ 運輸収入

単位：百万円	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減
定期	32,308	32,722	+413 (+1.3%)
通勤	27,416	27,817	+401 (+1.5%)
通学	4,892	4,904	+11 (+0.2%)
定期外	54,786	56,232	+1,445 (+2.6%)
旅客運輸 収入計	87,095	88,954	+1,858 (+2.1%)
運輸雑収	2,328	2,266	△61 (△2.6%)
合計	89,424	91,221	+1,797 (+2.0%)

■ 営業費

単位：百万円	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減
合計	69,408	69,727	+318 (+0.5%)
人件費	19,200	19,347	+147 (+0.8%)
修繕費	5,045	5,816	+770 (+15.3%)
動力費	5,115	5,308	+193 (+3.8%)
固定資産 除却費	499	697	+198 (+39.8%)
減価 償却費	17,027	16,977	△50 (△0.3%)
その他	22,520	21,579	△940 (△4.2%)

観光収益（交通・不動産・生活サービスの内数）

■ 観光収益（免税取扱高を含む）

単位：百万円	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減
観光収益	58,903	60,329	+1,425 (+2.4%)
うちインバウンド	18,469	18,401	△68 (△0.4%)

■ うち箱根エリア

単位：百万円	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減
観光収益	21,472	22,385	+912 (+4.3%)
うちインバウンド	4,896	5,385	+488 (+10.0%)

単位：百万円		2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減・主な要因	
営業収益		63,172	65,200	+2,027	増減率+3.2%
不動産分譲業		19,973	21,325	+1,352	(+)販売 計上戸数増(+51戸) (△)投資開発 売却件数減(△2件) (△)買取再販 計上戸数減(△4戸)
不動産賃貸業		33,598	33,668	+70	(+)商業施設・オフィス 賃料収入増 (△)2025/3 新宿ミロード閉館(△10億円)
その他		9,601	10,206	+605	
営業利益		11,741	11,241	△500	増減率△4.3%
営業利益率		18.6%	17.2%	△1.4p	
不動産分譲業		1,572	710	△861	(△)投資開発 売却件数減(△2件)
		7.9%	3.3%	△4.6p	
不動産賃貸業		9,960	10,270	+309	(+)設備更新費減 (△)2025/3 新宿ミロード閉館(△6億円)
		29.6%	30.5%	+0.9p	
その他		209	260	+51	
		2.2%	2.5%	+0.3p	

不動産分譲業

■ 営業収益内訳

単位：百万円	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減	
合計	19,973	21,325	+1,352	(+6.8%)
投資開発	3,390	812	△2,577	(△76.0%)
販売	7,626	14,245	+6,618	(+86.8%)
買取再販	4,205	742	△3,462	(△82.4%)
その他	4,751	5,525	+774	(+16.3%)

うち小田急不動産

■ 投資開発 売却件数

単位：件	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減
投資開発	2	－	△2

■ 買取再販 計上戸数

単位：区画、戸	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減
買取再販	7	3	△4

< 主な計上物件 >

所在地

三田グランドヒルズ

東京都港区

リーフィアタワー海老名 プリスコート

神奈川県海老名市

■ 販売 計上戸数

単位：区画、戸	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減
土地	37	15	△22
戸建	10	26	+16
マンション	82	139	+57
合計	129	180	+51

< 主な計上物件 >

総戸数
(持分戸数)

引渡開始時期

リーフィアレジデンス練馬中村橋

67

2024年8月

リーフィア新百合ヶ丘グレイスコート

15

2024年12月

リーフィアレジデンス調布小島町

50

2025年3月

パークタワー向ヶ丘遊園

75

2025年12月

単位：百万円	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減・主な要因	
営業収益	129,137	118,499	△10,637	増減率△8.2%
百貨店業	21,579	17,343	△4,235	(△)前期 小田急百貨店 決算期変更(△31億円)※ (△)免税売上減
ストア・小売業	54,544	50,925	△3,619	(△)前期 小田急商事 決算期変更(△53億円)※ (+)既存店収益向上・新規出店
ホテル業	13,825	10,714	△3,110	(△)前第1四半期末 UDS・沖縄UDS連結除外 (△)箱根ハイランドホテル休館(2025/5/7～) (+)ホテルセンチュリーサザンタワー 客室単価上昇
レストラン飲食業	12,933	12,774	△159	
その他	26,254	26,741	+487	(+)リゾート人材派遣業・旅行業 (△)前第1四半期末 UDS(企画設計等)連結除外
営業利益 営業利益率	7,639 5.9%	5,792 4.9%	△1,847 △1.0p	増減率△24.2%
百貨店業	1,503 7.0%	616 3.6%	△887 △3.4p	
ストア・小売業	1,683 3.1%	1,389 2.7%	△294 △0.4p	
ホテル業	2,458 17.8%	2,275 21.2%	△182 +3.4p	
レストラン飲食業	239 1.8%	379 3.0%	+140 +1.2p	
その他	1,753 6.7%	1,130 4.2%	△622 △2.5p	(△)新規事業関連費用増

※ 2024年度よりグループ通算制度を適用したため、小田急百貨店および小田急商事の決算期を2月から3月に変更。
これに伴い、2024年度第3四半期は10ヵ月間（2024/3～2024/12）を連結

百貨店業

■ 小田急百貨店 取扱高※（対前期）

単位：百万円	2025年度 3Q実績	増減
新宿店	22,084	△7.2%
町田店	22,515	+0.7%
ふじさわ	4,436	△0.8%
合計	49,036	△3.2%

※ 前期数値を補正し、9ヵ月間で比較

ストア・小売業

■ 小田急商事 営業収益※（対前期）

	増減
全事業	+3.5%
うちストア部門	+4.2%

※ 前期数値を補正し、9ヵ月間で比較

ホテル業

■ 客室稼働率

エリア	ホテル名	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減
新宿	ホテルセンチュリーサザンタワー	89.9%	89.1%	△0.8p
箱根	山のホテル	74.9%	82.7%	+7.8p
	はつはな	67.5%	72.3%	+4.8p
	箱根ゆとわ	84.0%	82.5%	△1.5p
	HOTEL CLAD	79.6%	81.7%	+2.1p

（参考）箱根エリアホテル※1 平均客室単価 対前期△1.0%

※1 山のホテル・はつはな・箱根ゆとわ・HOTEL CLAD

※2 箱根ハイランドホテルはリニューアルのため2025年5月7日より休館

■ 外国人宿泊者比率

エリア	ホテル名	2024年度 3Q実績	2025年度 3Q実績	増減
新宿	ホテルセンチュリーサザンタワー	88.3%	88.6%	+0.3p
箱根	山のホテル	24.9%	22.2%	△2.7p
	はつはな	24.1%	32.3%	+8.2p
	箱根ゆとわ	55.8%	55.4%	△0.4p
	HOTEL CLAD	57.4%	52.6%	△4.8p

※ 2025年11月公表時点から修正していません

交通

- 鉄道業（小田急電鉄）
 輸送人員：定期+1.2%、定期外+1.9%、合計+1.5%
 運輸収入：定期+1.2%、定期外+2.0%、旅客運輸収入計+1.7%

不動産

- 不動産分譲業（小田急不動産）
 販売業：計上予定戸数 240戸（+30戸）
 買取再販業：計上予定戸数 14戸（+1戸）
- 不動産賃貸業（小田急SCディベロップメント）
 商業施設（新宿ミロード除く）：歩合賃料+7.0%

生活
サービス

- 百貨店業（小田急百貨店）※
 取扱高△4.6%
- ストア・小売業（小田急商事）※
 営業収益+4.3% ※ 前期数値を補正し、12ヵ月間で比較

前期
特殊要因等

- 不動産賃貸業
 新宿駅西口地区開発計画の進捗に伴う新宿ミロード閉館（2025/3/17～） 営業収益△14億円 営業利益△8億円
- 生活サービス業
 百貨店業およびストア・小売業 前期13ヵ月間連結の反動 営業収益△84億円 営業利益△4億円
 ホテル業等 UDS・沖縄UDS連結除外（前第1四半期末）

※ 2025年11月公表時点から修正していません

- 営業収益 : 生活サービス業の特殊要因等により減収も、交通業の輸送人員増や不動産業の計上予定戸数増等により、22億円増収の4,250億円
- 営業利益 : 交通業の増益により、15億円増益の530億円
- 当期純利益※1 : 前期の関係会社株式売却益（UDS外部譲渡）および投資有価証券売却益（相鉄HD株式）の反動等により、169億円減益の350億円

単位：百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
営業収益	422,700	425,000	+2,299 (+0.5%)
営業利益	51,431	53,000	+1,568 (+3.0%)
経常利益	50,474	50,000	△474 (△0.9%)
親会社株主に帰属する当期純利益	51,958	35,000	△16,958 (△32.6%)
設備投資額	65,388	96,800	+31,411
減価償却費	43,954	45,100	+1,145
有利子負債残高	652,789	713,300	+60,510
有利子負債／EBITDA倍率	6.8倍	7.3倍	+0.5p
ROA※2	4.1%	2.7%	△1.4p
ROE※3	11.7%	7.7%	△4.0p

※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 親会社株主に帰属する当期純利益／総資産（期首期末平均・有価証券評価差額除く）

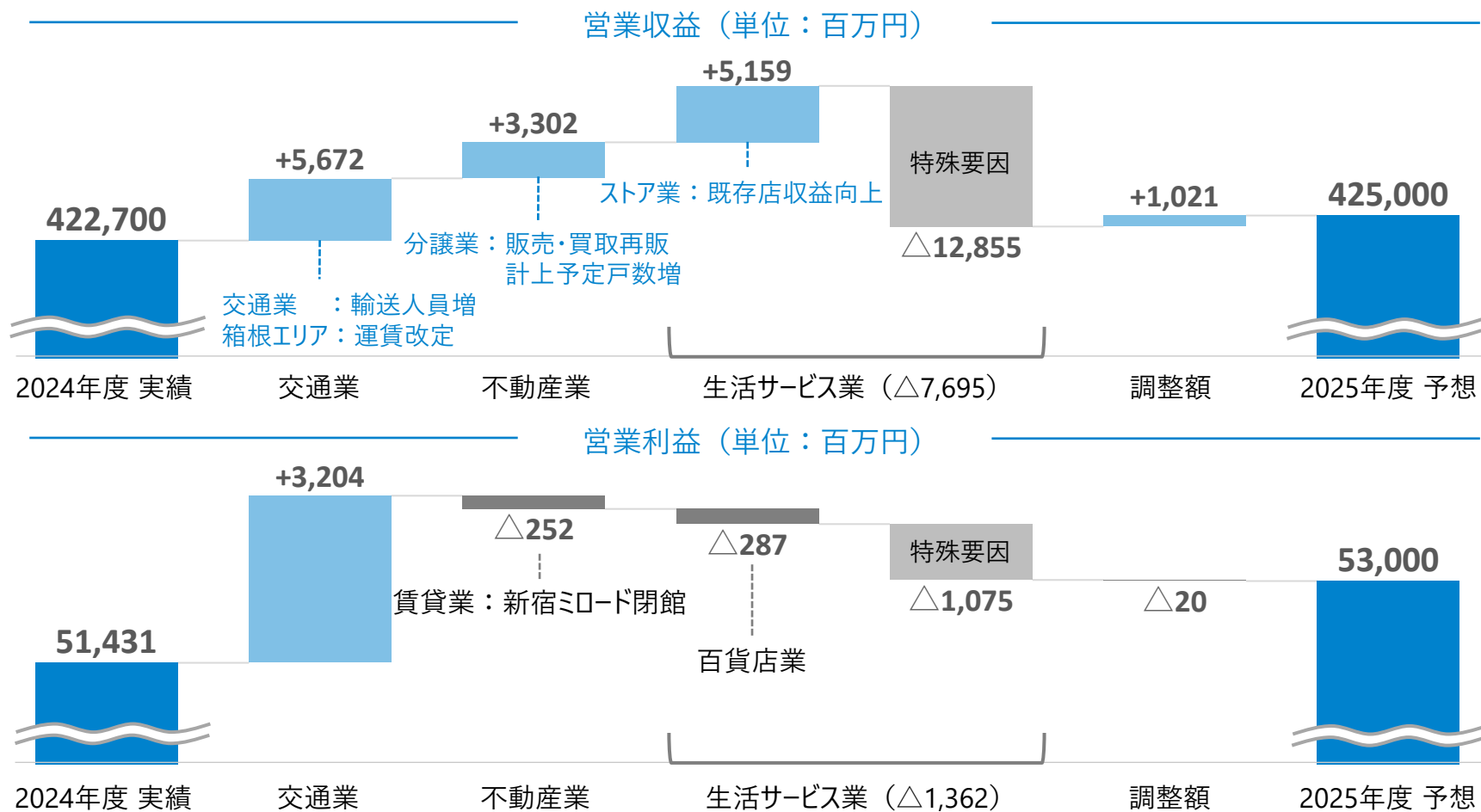
※3 親会社株主に帰属する当期純利益／自己資本（期首期末平均・有価証券評価差額除く）

連結営業収益・連結営業利益の詳細（対前期）

※ 2025年11月公表時点から修正していません

- 交通業 : 輸送人員増や、箱根エリア等における運賃改定により、56億円増収、32億円増益
- 不動産業 : 分譲業の計上予定戸数増等により33億円増収も、賃貸業の新宿駅西口地区開発計画進捗に伴う新宿ミロード閉館等により、2億円減益
- 生活サービス業 : 特殊要因を除くと、ストア・小売業の既存店収益向上等により51億円増収も、百貨店業の減収等により、2億円減益

単位：百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
営業収益	422,700	425,000	+2,299
交通業	174,927	180,600	+5,672
不動産業	95,897	99,200	+3,302
生活サービス業	168,695	161,000	△7,695
調整額	△16,821	△15,800	+1,021
営業利益	51,431	53,000	+1,568
営業利益率	12.2%	12.5%	+0.3p
交通業	26,495	29,700	+3,204
不動産業	15,852	15,600	△252
生活サービス業	9,062	7,700	△1,362
調整額	20	0	△20



※ 2025年11月公表時点から修正していません

単位：百万円		2024年度 実績	2025年度 予想	増減・主な要因	
営業収益		174,927	180,600	+5,672	増減率+3.2%
	鉄道業	129,279	132,000	+2,720	(+)輸送人員増(当社 定期+1.2%、定期外+1.9%)
	バス業	36,552	38,100	+1,547	(+)輸送人員増 (+)運賃改定
	その他	9,095	10,500	+1,404	(+)輸送人員増 (+)運賃改定(箱根エリア 2025/10/1～)
営業利益		26,495	29,700	+3,204	増減率+12.1%
営業利益率		15.1%	16.4%	+1.3p	
	鉄道業	21,383	23,700	+2,316	(△)人件費増
		16.5%	18.0%	+1.5p	
	バス業	2,781	2,900	+118	
		7.6%	7.6%	+0.0p	
	その他	2,329	3,100	+770	
		25.6%	29.5%	+3.9p	
設備投資額		41,922	58,800	+16,877	
減価償却費		29,996	30,400	+403	
営業利益ROA		4.0%	4.4%	+0.4p	

※ 2025年11月公表時点から修正していません

小田急電鉄 運輸成績・営業費

■ 輸送人員

単位： 千人	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
定期	404,556	409,520	+4,964 (+1.2%)
通勤	287,344	291,377	+4,033 (+1.4%)
通学	117,212	118,143	+931 (+0.8%)
定期外	294,315	300,016	+5,701 (+1.9%)
合計	698,871	709,536	+10,665 (+1.5%)

■ 運輸収入

単位： 百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
定期	42,454	42,949	+495 (+1.2%)
通勤	36,482	36,951	+468 (+1.3%)
通学	5,971	5,998	+27 (+0.5%)
定期外	72,854	74,341	+1,486 (+2.0%)
旅客運輸 収入計	115,309	117,291	+1,982 (+1.7%)
運輸雑収	3,199	3,164	△34 (△1.1%)
合計	118,508	120,456	+1,947 (+1.6%)

■ 営業費

単位： 百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
合計	97,635	97,482	△152 (△0.2%)
人件費	26,034	26,123	+89 (+0.3%)
修繕費	8,947	9,885	+937 (+10.5%)
動力費	6,793	7,036	+242 (+3.6%)
固定資産 除却費	2,406	1,892	△513 (△21.3%)
減価 償却費	22,987	22,936	△50 (△0.2%)
その他	30,465	29,608	△857 (△2.8%)

※ 集計方法を見直し、2024年度実績および2025年度予想を修正しています

観光収益（交通・不動産・生活サービスの内数）

■ 観光収益（免税取扱高を含む）

単位：百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
観光収益	77,844	79,913	+2,069 (+2.7%)
うちインバウンド	24,030	23,812	△218 (△0.9%)

■ うち箱根エリア

単位：百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
観光収益	28,138	29,664	+1,525 (+5.4%)
うちインバウンド	6,423	6,970	+546 (+8.5%)

※ 2025年11月公表時点から修正していません

単位：百万円		2024年度 実績	2025年度 予想	増減・主な要因	
営業収益		95,897	99,200	+3,302	増減率+3.4%
	不動産分譲業	36,553	40,600	+4,046	(+)計上予定戸数増(販売+30戸、買取再販+1戸) (△)投資開発 物件規模減
	不動産賃貸業	45,102	44,700	△402	(△)2025/3 新宿ミロード閉館(△14億円) (+)商業施設・オフィス賃料収入増
	その他	14,242	13,900	△342	
営業利益		15,852	15,600	△252	増減率△1.6%
営業利益率		16.5%	15.7%	△0.8p	
	不動産分譲業	2,516	2,500	△16	(△)2025/3 新宿ミロード閉館(△8億円)
		6.9%	6.2%	△0.7p	
	不動産賃貸業	12,657	12,600	△57	
		28.1%	28.2%	+0.1p	
	その他	678	500	△178	
		4.8%	3.6%	△1.2p	
設備投資額		18,573	25,400	+6,826	
減価償却費		9,644	10,000	+355	
営業利益ROA		3.4%	3.1%	△0.3p	

※ 2025年11月公表時点から修正していません

不動産分譲業

■ 営業収益内訳

単位：百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減	
合計	36,553	40,600	+4,046	(+11.1%)
投資開発	9,108	5,900	△3,208	(△35.2%)
販売	14,296	18,100	+3,803	(+26.6%)
買取再販	5,860	8,700	+2,839	(+48.4%)
その他	7,287	7,900	+612	(+8.4%)

うち小田急不動産

■ 投資開発 売却予定件数

単位：件	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
投資開発	3	3	－

< 主な売却予定物件 >

	所在地	延床面積
小田急ロジスティクスセンター福岡志免	福岡県糟屋郡志免町	11,366.05㎡

■ 買取再販 計上予定戸数

単位：区画、戸	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
買取再販	13	14	+1

< 主な計上予定物件 >

	所在地
アークヒルズ仙石山レジデンス	東京都港区
パークコート千代田四番町	東京都千代田区

■ 販売 計上予定戸数

単位：区画、戸	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
土地	39	18	△21
戸建	16	38	+22
マンション	155	184	+29
合計	210	240	+30

< 主な計上予定物件 >

	総戸数 (持分戸数)	引渡開始時期 (予定)
リーフィアレジデンス練馬中村橋	67	2024年8月
リーフィアレジデンス調布小島町	50	2025年3月
パークタワー向ヶ丘遊園	75	2025年12月
リーフィアレジデンス相模大野スタイルスイート	52	2026年3月

※ 2025年11月公表時点から修正していません

単位：百万円	2024年度 実績	2025年度 予想	増減・主な要因	
営業収益	168,695	161,000	△7,695	増減率△4.6%
百貨店業	27,774	24,100	△3,674	(△)前期 小田急百貨店 決算期変更(△31億円)※
ストア・小売業	70,406	67,900	△2,506	(△)前期 小田急商事 決算期変更(△53億円)※ (+)既存店収益向上・新規出店
ホテル業	17,185	14,500	△2,685	(△)前第1四半期末UDS・沖縄UDS連結除外
レストラン飲食業	17,128	17,000	△128	
その他	36,201	37,500	+1,298	
営業利益	9,062	7,700	△1,362	増減率△15.0%
営業利益率	5.4%	4.8%	△0.6p	
百貨店業	1,582	600	△982	
	5.7%	2.5%	△3.2p	
ストア・小売業	1,809	1,700	△109	
	2.6%	2.5%	△0.1p	
ホテル業	2,914	2,600	△314	
	17.0%	17.9%	+0.9p	
レストラン飲食業	300	500	+199	
	1.8%	2.9%	+1.1p	
その他	2,456	2,300	△156	
	6.8%	6.1%	△0.7p	
設備投資額	4,891	12,600	+7,708	※ 2024年度よりグループ通算制度を適用したため、 小田急百貨店および小田急商事の決算期を2月から3月に変更。 これに伴い、2024年度は13ヵ月間（2024/3～2025/3）を連結
減価償却費	4,349	4,700	+350	
営業利益ROA	6.9%	6.2%	△0.7p	

※ 2025年11月公表時点から修正していません

百貨店業

■ 小田急百貨店 取扱高※（対前期）

単位：百万円	2025年度 予想	増減
新宿店	28,618	△10.4%
町田店	29,535	+0.8%
ふじさわ	5,780	△0.3%
合計	63,933	△4.6%

※ 前期数値を補正し、12ヵ月間で比較

ストア・小売業

■ 小田急商事 営業収益※（対前期）

	増減
全事業	+4.3%
うちストア部門	+5.0%

※ 前期数値を補正し、12ヵ月間で比較

ホテル業

■ 客室稼働率

エリア	ホテル名	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
新宿	ホテルセンチュリーサザンタワー	89.9%	88.6%	△1.3p
箱根	山のホテル	72.3%	79.5%	+7.2p
	はつはな	67.5%	70.3%	+2.8p
	箱根ゆとわ	79.7%	80.2%	+0.5p
	HOTEL CLAD	79.6%	81.3%	+1.7p

（参考）箱根エリアホテル※1 平均客室単価 対前期△0.5%

※1 山のホテル・はつはな・箱根ゆとわ・HOTEL CLAD

※2 箱根ハイランドホテルはリニューアルのため2025年5月7日より休館

基本方針 (2023～2026年度)

- 自己資本比率30%の確保を前提に、2023～2026年度の平均で、連結総還元性向40%以上※を目標とした安定的な配当および機動的な自己株式取得を実施
※ 4ヵ年合計総還元額／4ヵ年合計親会社株主に帰属する当期純利益額≧40%

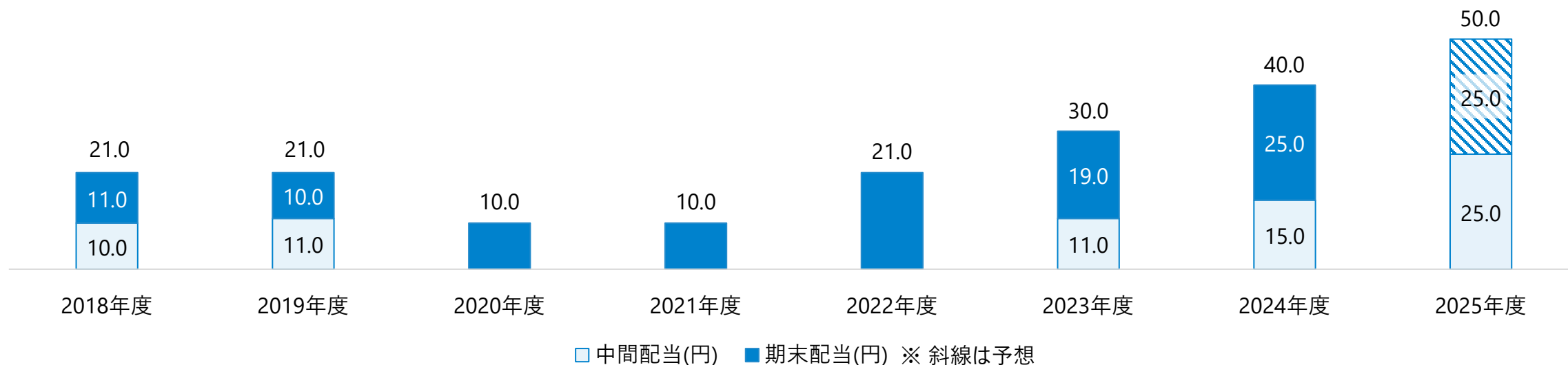
配当

- 2025年度：1株当たり年間50円を予定

自己株式取得

- 経営環境の変化や業績等を総合的に勘案したうえで実施時期を検討
- 金融機関等の当社株式売却による、株式需給バランス悪化への対応も考慮
(取得実績) 2023年度・2024年度合計：327億円

1株当たり配当金の推移（予想含む）



連結財務目標

※ 2025年5月公表時点から修正していません

ROE※

■ 2026年度：8.0% 2030年度：10%以上

※ 親会社株主に帰属する当期純利益／自己資本（期首期末平均・有価証券評価差額除く）

2026年度までは特別利益の減少により一時低下も、ROA向上や財務レバレッジ拡大により、2030年度 10%以上へ伸長

営業利益

■ 2026年度：540億円 2030年度：800億円

2026年度までは緩やかに増益も、観光や不動産の成長、当社鉄道事業運賃改定を目指し、2030年度 800億円へ伸長

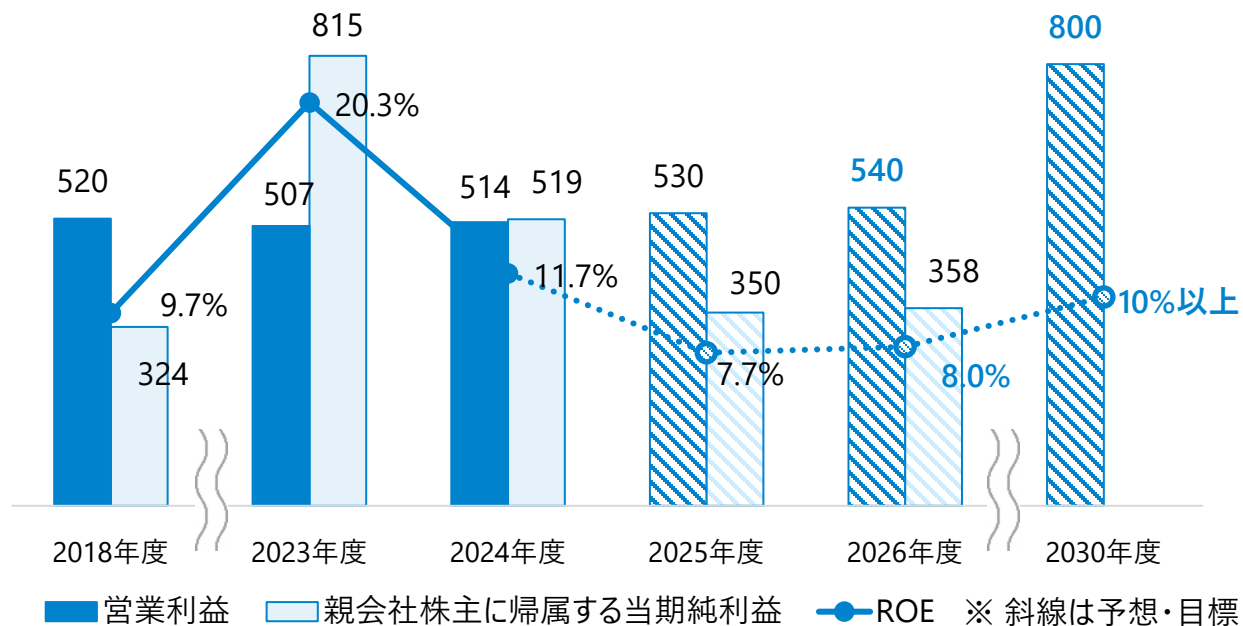
有利子負債／
EBITDA倍率

■ 2026年度および2030年度：7倍台でコントロール

成長分野への積極投資による有利子負債残高増に伴い上昇傾向も、2030年度まで継続的に7倍台でコントロール

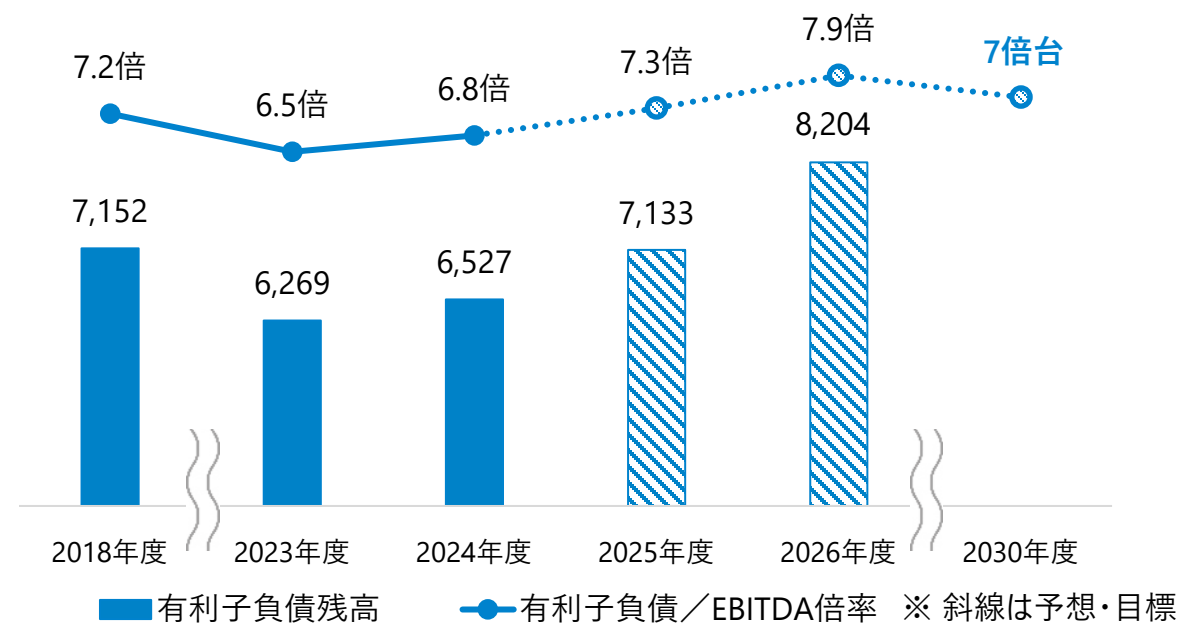
収益性

（単位：億円）



財務健全性

（単位：億円）



■ ご案内

この決算説明資料の他に、決算に関する資料として下記資料を当社ウェブサイトの「決算関連資料」(<https://www.odakyu.jp/ir/financial/>)に掲載しています。

- ・決算短信
- ・決算に関するFAQ

■ 注意事項

スライドに記載されている計画、見通し、戦略のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しであり、これらは公表時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。したがって、実際の業績は経済情勢等の変化によって業績見通しとは異なる可能性があります。

小田急電鉄株式会社